

平成 25 年定例会

予算決算常任委員会

戦略企画雇用経済分科会

説明資料

◎ 議案補充説明

- 1 議案第 128 号「平成 25 年度三重県一般会計補正予算（第 4 号）」について
· · · · 1

◎ 所管事項説明

- 1 「三重県における補助金等の基本的な在り方等に関する条例」に基づく
報告について · · · · 別添 1

平成 25 年 10 月 3 日

雇用経済部

平成25年度9月補正予算項目一覧表

| 項目 | 事業名 | 補正前の額 | 補正額 | 補正後の予算額 | 補正の概要 |
|--------------|-------------------|-------|---------|---------|---|
| 労政費 労政総務費 | 戦略産業雇用創造プロジェクト事業費 | 0 | 190,108 | 190,108 | 国の補助金を活用し、雇用創出に向けた地域の雇用環境の整備等の取組を支援するための経費を増額 |

戦略産業雇用創造プロジェクトについて

1 現状（背景・課題）

- (1) リーマン・ショック後、急激に悪化した雇用情勢は、現在は持ち直しの傾向が見られますが、グローバル化進展の中での国際競争の激化等は、地域の産業構造などの地域そのものの特性により、地域の雇用失業情勢に大きな影響を与えています。これを受けた国（厚生労働省）は、地域の産業政策のあり方を見直し、これに合わせた雇用対策を実施していく必要があるとの認識に至りました。
- (2) リーマン・ショック前の平成19年度の新規求人数を100とした場合、平成24年度の新規求人数は、非製造業では93.6となり平成19年度と比べて9割以上回復したのに対し、製造業は54.5と、ほぼ半減しています。

2 事業の概要

- (1) 現在の雇用失業情勢への認識から国は、地域の自主的な雇用創造の取組を支援し、労働者の職業の安定に資することを目的として、「戦略産業雇用創造プロジェクト」（以下、「プロジェクト」という。）を創設しました。プロジェクトでは、雇用情勢の厳しい地域に対し、地域の産業施策と一体となった自主的な雇用の取組に対する補助制度を新設して、実施地域の公募を行いました。
- (2) これに対して三重県は、「自動車関連技術の高度化に基づいた県内製造業の振興による雇用機会の拡大」をテーマとして応募し、本年7月23日に国の採択を得ました。全国では、三重県を含めた11道府県が採択されたところです。
- (3) プロジェクトにおいては、企業、商工団体、金融機関、大学等研究機関、中部経済産業局、三重労働局、県からなる戦略産業雇用創造プロジェクト推進協議会（以下、「協議会」という。）を設立し、事業を進めていきます。

3 今後の取組

協議会は、地域の雇用環境の整備や中小企業の新分野展開、求職者的人材育成や就労マッチング等の取組を総合的に進めていきます。

- (1) 地域の雇用環境の整備
地域の関係者のネットワーク構築、地域の人材ニーズの把握、人材確保のための取組等、地域で雇用が創造されやすい環境を整えます。
- (2) 雇用拡大に向けた県内事業者の支援
新規創業、新分野への進出、研究開発等による事業の拡大など地域の雇用機会の拡大を図ります。
- (3) 人材育成と雇用マッチングの促進
地域の人材ニーズを踏まえた人材育成等を実施し、地域の雇用につなげます。
- (4) 事業主の雇用支援（三重労働局が直接実施）
指定された企業が施設整備と併せて雇入れを行った場合に、労働局を通じて助成を行います。

4 事業期間

平成25年度～27年度の3カ年

(参考) 年度別の全体事業費

(単位：千円)

| | 県負担（財源：国 10/10） | 企業負担 | 合計 |
|-----|--------------------|---------|-----------|
| H25 | 190,108 | 62,785 | 252,893 |
| H26 | 458,108 | 125,663 | 583,771 |
| H27 | 458,108 | 125,663 | 583,771 |
| 合計 | 1,106,324 | 314,111 | 1,420,435 |